MYSTERYDOKUSHOANNAIMYSTERYDOKUSHOANNAIMYS

ミステリ読書案内

2022.10.26 発行元

第 410 号 伊藤 剛

https://mystery-dokuan.com

MYSTERYDOKUSHOANNAIMYSTERYDOKUSHOANNAIMYS

石田衣良「ペットショップ無惨」

9月に文藝春秋から石田衣良の『池袋ウエストゲートパーク』シリーズの第18巻である『ペットショップ無惨』が出た。現代社会が抱えるさまざまな矛盾を独特の文体で表現してくれるシリーズ。今回は…。

「IWGPシリーズ・XVIII』

『オール讀物』に連載されているものが一年に一冊の単行本にまとめられる。ペースを守って確実に出版されるのが有難い。世の中でこんなことが話題になっていたなぁと再確認させられるテーマが多い。

第一話の『常盤台ヤングケアラー』は題名の通りに寝たきりの祖母を介護する高校一年生。自由に動けるのは深夜の時間帯のほんの数時間。学校にもほとんど行けない。深夜のクラブに来てトラブルに巻き込まれそうになるところをマコトが止めに入る。

子どもたちの置かれている現状を大人たちの方から動いて把握する必要があるのだが。その大人たちもまた追い込まれているのが今の世の中。各方面で格差は広がりつつあるように感じる。

たくさんの課題が身近に

第二話の『神様のポケット』は外 国人留学生の話。コンビニでバイト している働き者の留学生が賽銭泥 棒の疑いで警察に捕まった。マコト は無実を証明するために奔走する。 第三話の『魂マッチング』はSN S上のマッチングサイトの話から の発展形。引きこもりだけれども凄 腕ハッカーとして毎回活躍してく れるゼロワンからアズサという女 性の調査を依頼される話。アズサの 背後にいるのは…。ゼロワンの人物 像がとてもよく描けている。

世の中ペットスームだが…

第四話の『ペットショップ無惨』が一番のメインの話。ペットショップで売られている各種のペット達。犬や猫で言えば、赤ちゃんの時期に売れなければ、その多くは処分されてしまうことになる。儲けだけしか頭にない人物たちは、せっせと新しい個体を誕生させるけれども、売れないものは処分に回す。そこに命があるというのに…。

近年は動物虐待にならないような基準が作られ、販売店の狭いケージも少なくなりつつあるようだが、 悪徳業者は後を絶たない。その店で働く店員も否が応でも巻き込まれていくことになる。

マコトは動物愛護の活動をして

《石田衣良・IWGPシリーズ》

- 1. 池袋ウエストゲートパーク
- 2. 少年計数機
- 3. 電子の星
- 4. 骨音
- 5. 反自殺クラブ
- 6. 非正規レジスタンス
- 7. 灰色のピーターパン
- 8. Gボーイズ冬戦争
- 9. ドラゴンティアーズ龍涙
- 10. PRIDEプライド
- 11. 憎悪のパレード
- 12. 裏切りのホワイトカード
- 13. 西一番街ブラックバイト
- 14. 七つの試練
- 15. 絶望スクール
- 16. 獣たちのコロシアム
- 17. 炎上フェニックス
- 18. ペットショップ無惨
- 19. 赤・黒 (外伝)
- 20. キング誕生(外伝)

いる人達と協力しながらペットの未来を救おうと頑張る。タカシもゼロワンも全面的に協力してくれる。

一人一人が大切にされる社会に

石田衣良の主張は一貫している。 誰もが大切にされる世の中を目指 しているのだ。今、金儲け最優先、 楽してお金を得ることがいいこと のような風潮が強い。でも、それは 嘘。人や動物の生命を大切にし、少 しでも安全に平穏に暮らせるよう にしていくことが大切だ。

笛吹太郎 「コージーボーイズ、 あるいは消えた居酒屋の謎 」

昨年の11月に東京創元社から出版されたミステリ・フロンティアの一冊。『ミステリーズ』に掲載された 2編に書下ろしの3編を加えたアームチェア・ディテクティブの短編集。本書が単行本デビュー作。

各編に付いているコメントやあとがきにも触れられてあるように、アイザック・アシモフの『黒後家蜘蛛の会』シリーズの形式を踏襲している。最初はその意図はなかったようだが、書き進める中でこの形に落ち着いたようだ。カフェ「アンブル」に集まる常連の4人プラス店長の茶畑さん、それにゲストの構成。「コージーボーイズの集い」と名付けられた日常に潜む謎を解く会合。第一話の『コージーボーイズ、あるいは消えた居酒屋の謎』は、メンバーの一人が飲み過ぎでその時の記憶を失うが、殺人の疑いを晴らすためにアリバイを証明する必要が生じて、最後に行った居酒屋を探し当てる話。次の日、本人がさんざん聞いて回ったが見当がつかない。みんなで一緒に考える。いろいろな意見が出るが、しっくり来ない。最後に名推理をするのは…。わずかな記憶のかけらから出た答えは…。目の付け所かポイントになるつくりである。